ソフトウェア仕様

IDSMART™-II

区　分	項　目	仕　様　※2種類あります	
		PC版 型番：SCY50000Z0000	サーバー版 型番：SCY50000Z0100
ゲート	ゲート数	200ゲート	1,000ゲート
	ゲートグループ	2,000グループ	
	ゲートグループに登録できるゲート数	200ゲート	
出入ユーザー	出入ユーザー数	10,000ユーザー	300,000ユーザー
	所属数	5,000	
	所属階層	5階層	
ログ	出入履歴、警報履歴、ゲート操作履歴	1,100日	
	システムログ	400日	
オペレーター	オペレーター登録数	501人	
	同時ログインオペレーター数	10人	100人
管理グループ	管理グループ数	200グループ	500グループ
スケジュール	スケジュール数	1,000	
ソフトウェア要件	OS	日本語版Microsoft Windows 11 Pro 日本語版Microsoft Windows 11 Enterprise 日本語版Microsoft Windows 10 Pro 64bit 日本語版Microsoft Windows 10 Enterprise 64bit 日本語版Microsoft Windows Server 2016 Standard 64bit 日本語版Microsoft Windows Server 2019 Standard 64bit	日本語版Microsoft Windows Server 2016 Standard 64bit 日本語版Microsoft Windows Server 2019 Standard 64bit
	DB	Microsoft SQL Server 2016 Express 64bit	日本語版Microsoft SQL Server 2016 Standard 64bit

クライアントPC動作環境

区　分	項　目	仕　様
ソフトウェア要件	OS	日本語版Microsoft Windows 11 Pro/日本語版Microsoft Windows 11 Enterprise 日本語版Microsoft Windows 10 Pro 64bit/日本語版Microsoft Windows 10 Enterprise 64bit
	ブラウザ	Microsoft Edge

IDSMART™-II 非接触カードリーダ

（形番：SRY16000D）

カードタイプ		FeliCa方式、MIFARE方式
カード登録枚数		30,000枚
表示	液晶	16文字×2行（モノクロ）、バックライト有り（LED）
	LED	OK（緑）、NG（赤）、解錠（橙）、警戒（緑）、回線（赤）
電源電圧／電流		DC24V±4V（電気錠制御器より供給）／150mA以下
温湿度条件（動作時）		温度：0～40℃、湿度：20～85%RH（結露無きこと）
構造		IP34（JIS C 0920:2003）　※防水施工時
外形寸法		W116×H120×D53（mm）、壁からの突出部は12（mm）
質量、色		約300g、ホワイト、ブラック

※IDSMARTはアズビル株式会社の商標です。
※本ソフトウェアで管理できるのは、IDSMART-IIです。
※FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
※FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
※MIFAREは、NXPセミコンダクターズの登録商標です。
※Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

IDSMART™-II 電気錠制御器

（形番：SRY15000A）

対応電気錠		通電時解錠型、通電時施錠型 瞬時通電施解錠型（1極、2極）モータ型、ストライク型
外部入出力	入力	防犯回線入力、警備切換入力、解錠スイッチ入力
	出力	無電圧出力、出力1、出力2、警備状態出力
電源	入力電圧	AC100V±10%（50/60Hz）
	消費電力	定格電力：23W、最大定格電力：26W
停電保護	履歴データ、時計	リチウム電池
	カードデータ	不揮発性メモリによる
温湿度条件（動作時）		温度：0～40℃、湿度：20～85%RH（結露無きこと）
設置条件		室内（露出）
外形寸法		W230×H230×D50（mm）
質量、本体色		約0.9kg、グレー

指静脈認証端末

※（株）日立産業制御ソリューションズ社製

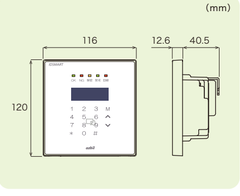
項　目		指静脈認証端末
型式		FVA-100SL
指静脈照合精度（※1）	他人受入率	0.0000067%（逐次認証時）（1/1,500万）
	本人拒否率	0.01%（1/1万）
認証時間	ID付照合の場合	0.8秒（指の認証から解錠まで）
	IDなし照合の場合	約10,000指/秒（照合時間のみ）
登録数	ID+FVユーザ	10,000 ID以下かつ12,000指以下（※2）
照合の種類		① 指静脈のみ ② ID+指静脈 ③ ID+暗証番号（※3）
電源／消費電力		DC24V±5%／未定
質量		440g

登録端末

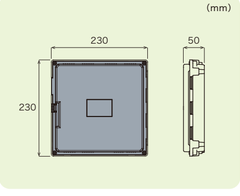
項　目	指静脈登録端末
型式	PCT-KCUA011
インタフェース	USB2.0/1.1準拠（仮想COMポートとして動作）
電圧、電源	DC 5V/0.5A（最大）（USBインタフェースより供給）

※1 メーカ独自の評価方法による精度値です。
※2 ID あたり最大2指の登録が可能です。
※3 暗証番号は、静脈が読み取りにくい人のための認証方法です。

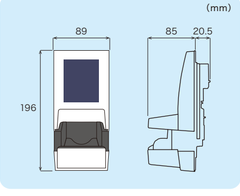
IDSMART™-II 非接触カードリーダ



電気錠制御器



指静脈認証端末



azbil

アズビル株式会社　ビルシステムカンパニー

お問い合わせはコールセンターへ
0120-261023
受付時間9:30～12:00　13:00～17:00
土、日、祝祭日、年末年始、夏期休暇など弊社休業日は除きます。
https://www.azbil.com/jp/product/building/index.html

2025年4月 改訂5.0版

azbilグループは環境に配慮した取組みを推進しています。

VEGETABLE OIL INK　この資料は、環境にやさしいベジタブルインクで印刷しています。

ご用命は下記または弊社事業所までお願いします。

［ご注意］この資料の記載内容は、お断りなく変更する場合もありますのでご了承ください。本資料からの無断転記、複製はご遠慮下さい。

AC-980 10H-ADV

azbil

出入管理のスタンダードモデル
IDSMART™-II
統合化入退管理機能

1扉から複数拠点の入退室情報の一元管理まで。
労務管理や人事システムとの連携など、企業の安全・安心に即応するシステムです。

アズビル株式会社

1扉から全国に点在する複数拠点までの入退室情報を一元管理するWebサーバーソフトウェア。労働時間の適正な把握やユーザー登録業務など管理負荷の軽減、従業員の利便性向上に貢献します。

システムの特長

1 導入がしやすく拡張性が高いシステム

認証端末1台と電気錠制御器1台が基本構成単位のシンプルなシステムです。
既存の社内ネットワークを活用して簡単に導入ができます。他拠点への順次導入もスムーズに行えます。

2 1扉から複数拠点まで。入退室情報を一元管理

ネットワーク上にあるPCならどこからでも全社の入退室情報(出入履歴)を一元管理することができます。他の拠点に出張した場合の入退室情報(出入履歴)も把握することができます。

3 入退室情報(出入履歴)を労働時間の適正な把握に活用

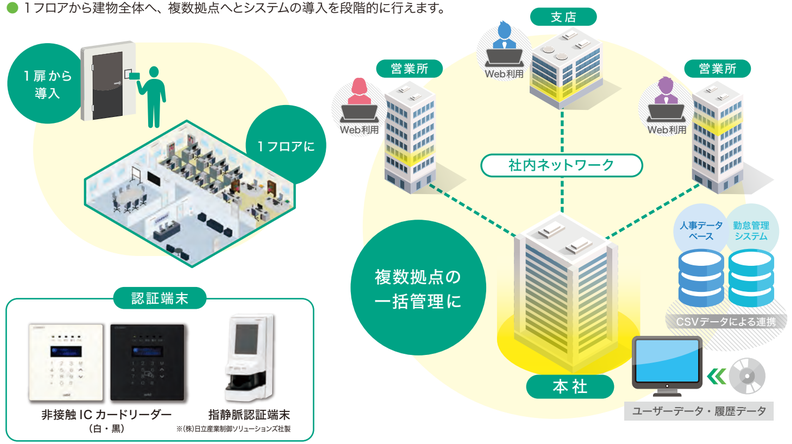
出入履歴を自動収集し、勤怠管理システムへ反映。労働時間を適正に把握することで、働き方改革を推進できます。

4 人事データベースとの連携でユーザー登録などの管理業務を軽減。負荷分散も可能

人事データベースと連携することで、出入ユーザーのデータ入力作業を軽減でき、業務の効率化を実現。また、管理者の負荷を分散するために、建物別、組織別、地域毎の権限設定、さらに機能毎にも設定が可能です。
操作権限(出入ユーザーの編集、履歴の閲覧など)を任意に設定でき、管理者の負荷を分散することも可能です。

1拠点から複数拠点へ。規模の拡張が自在です。

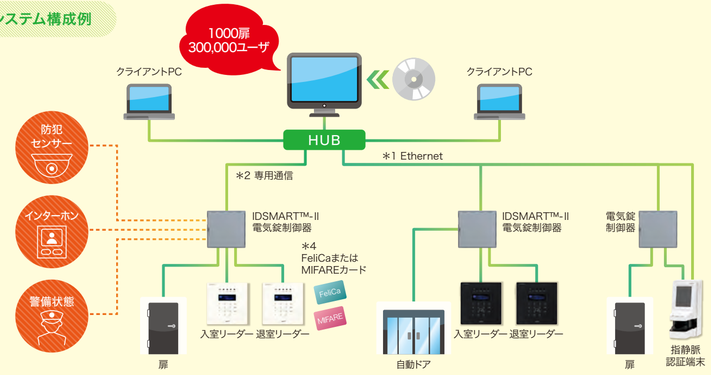
- 認証端末1台と電気錠制御器1台が基本構成のシンプルなシステムです。
  一部屋(1扉)から容易に出入管理システムを構築でき、必要に応じて増設も可能です。
- 最大1,000扉まで管理できます。
- 省施工。増設・移設も簡単にできます。
- 1フロアから建物全体へ、複数拠点へとシステムの導入を段階的に行えます。



お客様のパソコンやネットワークを活用できます。

専用のネットワークは必要ありません。
また、カードは汎用性のあるFeliCaまたはMIFARE*3の規格に準拠しているため、社員証など他用途のカードと兼用することもできます。

システム構成例



*1 暗号化し、セキュリティ性を保っています。 *2 専用通信で接続。カードリーダの破壊や取り外しによって解錠されることはありません。
*3 MIFAREカードは、スタンダード(1K、4K)、Ultra Lightカードに対応します。 *4 FeliCa、MIFAREの鍵付カードにも対応できます。

高度で充実した出入管理機能と運用サポート機能

履歴の自動収集/出力機能

各ゲートから自動収集した前日分の出入履歴情報を予め設定した時刻にお客様のFTPサーバ上にファイルで保存します。

出入許可ユーザ情報の自動一括取込機能

FTPサーバ上にファイル保存された出入許可ユーザー情報(CSV形式)のデータを一括で取り込み、全ゲートに自動転送します。また、お客様の人事データベースなどとの連携を別途構築すれば、出入履歴の自動収集機能と合わせて、複数拠点への展開などのアプローチが容易になり、利便性が向上します。

アンチパスバック

【共連れ、操作忘れを防止】

正しい履歴が残っていないと入退室できない機能です。共連れなどカード操作なしの入退室を防ぎます。複数の扉・部屋にまたがった出入りにも対応できます。

ツーパーソン照合

【2名の連続照合で解錠】

特定の権限者の立ちあいが必要な部屋や、相互監視が必要な重要な部屋への入室制限に利用できます。

カレンダ・タイムスケジュール設定

カレンダとスケジュールを組み合わせて、日常の様々な運用に対応します。昼と夜で照合方式を切り替える、通行できるユーザーを時間で制限するなど、お客様の運用に合わせて設定することができます。

各種履歴表示

各種履歴データを一覧表示します。各種検索機能により、欲しい履歴情報を簡単に取り出すことができます。

セキュリティレベルに合わせて認証方式を選択することができます

セキュリティレベル
低
1. テンキー認証
2. カード照合
3. カード & 個人暗証番号認証
4. 指静脈認証
5. 個人ID & 指静脈認証
高

システムソリューション

管理権限設定による負荷分散例

建物別、組織別、地域ごとに管理者の権限を設定できます。
また、各機能毎に「編集できる」「表示のみ」の権限設定または「非表示」設定が可能です。

出入ユーザー管理	ゲート管理	履歴管理
カードや静脈の新規登録・削除	扉の管理方法の設定など	出入履歴、警報履歴の確認など

総務・人事部門

全ゲートを編集できるように権限設定。

支店

管轄地域を編集できるように権限設定。カード登録は本社で一括管理。履歴は表示のみ。

労働時間の適正な把握への活用

統合化入退管理システム

入退室情報
(出入履歴)

勤怠管理システムでの活用例

労働時間管理
・従業員からの申告 ・勤務実績の確認(出入履歴)

カードリーダ打刻時間	社員からの申告時間
08:31-17:44	9 時 00 分 ～ 17 時 40 分
08:33-20:02	9 時 00 分 ～ 20 時 00 分
08:33-19:05	9 時 00 分 ～ 19 時 00 分

実際の勤務時間と申告が合致しているか確認できます。

出入履歴を勤怠管理システムに反映。各ゲートから自動収集した前日分の出入履歴情報を、予め設定した時刻にお客様の FTP サーバー上にファイルで保存します。社員の勤務時間管理に活用でき、行政の求める労働時間管理や、働き方改革を推進できます。

扉設置が困難な場合に

勤怠管理専用リーダ

出退勤のデータ取得向けに利用いただくことも可能です。扉設置が困難な場所に省スペースで簡単に設置できます。
扉への設置に転用することもできます。

設置例

重要エリアのセキュリティ強化

指静脈認証端末は、表面からは認識できない指の静脈パターンを使用するため、偽造が困難で安心な認証方法です。

- 紛失の心配がない
- 貸し借り、改ざん、なりすましが難しい
- 偽造が極めて困難
- 履歴が取れ、管理が簡単

※(株)日立産業制御ソリューションズ社製